

伊敷団地まちづくりニュース

第
7
号

～**団地活性化の進め方**について話し合いました～

令和2年3月17日発行

市では、若者から高齢者まで多様な世代が暮らす活力ある団地づくりを目指して、30年度からの約3年間で、具体的な取組みについて検討を進めています。

今回は、1月29日に開催した第7回ワークショップの概要についてご紹介いたします。

第7回ワークショップ

日時：1月29日（水）18:30～20:30

場所：西伊敷福祉館

今回のワークショップの流れ

① 前回のふりかえり

団地活性化に向けた他の団地での実際の取組み等について勉強会を行い、意見交換した内容をおさらいしました。

② 市より今後の進め方について説明

これまでのワークショップで積み重ねてきた意見交換の内容を踏まえて、団地活性化に向けた今後の進め方について説明しました。

③ 意見交換

これまでに出てきた意見や今後の進め方を踏まえて、来年度以降を見据えた団地活性化の進め方について意見交換を行いました。



市より説明



意見交換

次回のお知らせ（※申し込みは不要です）

令和2年度も引き続きワークショップを開催いたします！！

【第8回ワークショップ】 令和2年5月頃（予定）

次回の日時・場所につきましては、改めてお知らせします。

どなたでもご参加いただけますので、お気軽にお越しください。

意見交換の内容

これまでに出てきた意見や今後の進め方を踏まえて、来年度以降を見据えた団地活性化の進め方について意見交換を行いました。

1 地域の現状について



伊敷団地には、まちづくり協議会や町内会連合会、商店街組織など、様々な**団体**がある。

みんな伊敷団地をよくしたいと思い活動していると思うが、どの団体がどのような目的でどのような活動をしているのか分からない。

それぞれの活動は知っていたが、団体としてどのように関わればよいか分からなかった。**団体同士がつながって、伊敷団地をどうしていきたいか方針を共有**することが大切ではないか。



地域にどのような団体があるのか整理してもいいのではないかと。取組む内容によっては、今ある団体が同様に取組んでおり、一から始めなくてもよいものもある。



まず自分たちでできることとして、ワークショップを通じたグループでフリーマーケットを去年開催した。**住民自らが動かなければ団地は活性化しない**と思う。

フリーマーケットを開催し、今後の展開を考えていく上で、**改めてまちづくり協議会や町内会連合会などとの連携が必要**だと感じた。

地域で取組みをするにしても**担い手**がない。

活性化のためには**既にある取組みや新たに計画している事業**を今後どのように展開していくかという話し合いも必要である。



2 今後の取組みについて

伊敷団地で活動する団体が集まって、まち歩きや話をする機会を増やし、さまざまな視点から団地の課題を共有してはどうか。



前回、まち歩きをしてはどうかという提案をした。団地全体を見て回るのは大変なので、町丁目ごとに分担してもよい。



次につながるような**成功例**を一つ作らなければ進んでいかない。ここで取り組んだことがいい方向に向かうように、みんなで協力していくべきだ。

伊敷団地をよりよくしていくために、地域の様々な団体同士がお互いを知り、連携していくことが必要だ。

ワークショップでは、都市計画から福祉まで幅広いテーマが挙げられている。様々な団体に声をかけて参加してもらうことが必要だ。



様々な団体が話し合う場を設けて情報を共有すれば、まちに対する意識を共有できるのではないかな。



まとめ

- ・伊敷団地には様々な団体があり、団体同士がつながって方針を共有することが大切
- ・団地で活動する様々な団体の方に集ってもらい、話し合う場を設けることが重要

団地全体で総意をまとめ、**地域でできることと行政でしかできないこと、それぞれの役割**を考えていく必要がある。



都市計画の分野以外については、担当課と連携して協議を進めてほしい。

自分たちの地域は自分たちで作りたいが、自分たちでは解決できないこともある。これまでのワークショップで出てきた意見を踏まえて、**行政でしかできないこと**を示してほしい。

地域住民もそれぞれ地域で活動しているが、行政にもスピード感を持って取り組んでほしい。**まずは事例を紹介する、勉強会で考える**ということでもよい。



・地域の様々な課題に対して、**地域と行政の役割分担も必要であること**から、**行政の支援策について検討してほしい**という意見があった。

- ・行政が側面からできる支援策については、現在、関係部署と協議を行っています。
- ・他都市での事例紹介や勉強会の開催等については、すぐにでも対応できるので、都市計画課へご相談ください。

来年度のワークショップについてもお知らせします！



鹿児島市ホームページ 住宅団地の活性化に向けて



過去のまちづくりニュースや、次回のワークショップ開催予定などもご覧いただけます。

<https://www.city.kagoshima.lg.jp/kensetu/toshikeikaku/toshikeikaku/danti.html>



フェイスブック 鹿児島市 住宅団地ワークショップ



ワークショップに参加している大学生等によって運営されています。最新的话题をお届けしています。

<https://www.facebook.com/kagoshimashi.utakudannchi.workshop/>

- 鹿児島市 都市計画課（担当：井上^{いのうえ}、諏訪田^{すわだ}、宮^{みや}）
連絡先：099-216-1378 FAX：099-216-1398
メール：toshikeikaku@city.kagoshima.lg.jp
- ランドブレイン株式会社 鹿児島事務所（業務受託事業者）
連絡先：099-210-9091（担当：大脇、岩切）